

令和7年度 白鳩チルドレンセンター東大阪事業計画

1. 概要

①

- 昨年に引き続き人口減少が続いていますが、自園では年度当初の定員割れはなく4月を迎えることができます。働き方改革で育休を取る保護者が増え、0歳児の希望より1歳児の希望が多い傾向にあります。1号認定の希望児も多くあり定数以上の確保をしましたが、新2号児や2号児への移行希望も多いため1号児減少のための予防的措置として余分に園児に入園通知を出しています。
- 人材の確保においては他園からの転職職員の離職が数名あるもののリーダー職員やベテラン職員の退職者がいないため全体としては安定しています。このような時期に落ち着いて、良い人材を採用できるよう人選は慎重に行い、職場環境がよくなること持続するよう、クラス配置やメンバー構成を考えています。
- 園の環境整備については、LED電球への付け替えや老朽化しているマーチング楽器の入れ替え、給食室の床面補修等経年のための修繕等に資金が必要になっています
- 昨年の児童については育ちの幼さが見受けられましたが今年も同様の子どもの現象がみられています。親の生活環境から育児環境が充実しない事が一つの原因ですが、園で数年過ごしている子どもの様子から園の保育の見直しも必要である事を認識しました。そのことから2、3歳児の教育に力を注がないといけない事が今年度の教育保育の課題となります。
- 地球的な異常気象や地震などの災害が各地で起こり、準備しているBCPの活用が求められますが行政の指導が行き届かず喫緊の問題であるのにまだまだ整備が行き届いていません。まだまだ行政のリーダーシップがもとめられます。園での身近な活動の一つとして、災害が起きた時に非常食の対応ができるよう今年度は2か月に1回非常災害食日を設定し職員が調理し炊き出しができるようなカリキュラムを実施する事としました。
- 令和7年4月1日から給食会社が株式会社マルワから株式会社名阪食品に変わります。

②定員 現員 168名

1号認定児 16名 2号認定児 89名 3号認定児 63名

③事業日数 293日（日曜、祝日及び12月30日より1月4日は休園とします）

④開園時間 平日 7:00～19:00 土曜日 7:00～18:30

⑤教育保育時間

区分	延長保育(早朝)	1号教育時間(4時間程度)	保育時間(8時間)	開所時間(11時間)	延長保育(夕方)
平日	7時00分から 8時30分	9時30分から 13時30分	8時30分から 16時30分	7時00分から 18時00分	18時00分から 19時00分
土曜日	7時00分から 8時30分	時 分から 時 分	8時30分から 16時30分	7時00分から 18時00分	18時00分から 18時30分

⑥職員数

園長 1名、主幹保育教諭 2名、保育教諭 37名

(うち非常勤14名、看護師1名を含む)

子育て支援センター、学童保育担当指導員 7名、延長保育補助職員 6名

委託事業者からの派遣調理員 5名 現業員 2名、学校医、1名、学校歯科医、1名

学校薬剤師、1名(年間各2回検診)、事務員 2名

2. 教育保育運営

①教育保育理念

- 子どもは子ども同士認め合い、助け合い、励まし合い、学び合う子ども社会の中で成長することが望ましいと考えます。
- 私たちは、子どもの個性・人格を尊重し、自立を促し、日々の生活の中で家族とともにその成長・発達の援助を行います。

②教育保育方針

- 社会福祉法人白鳩会保育メソッド、一日の保育の流れを中心に子どもたちが生き生きと生活・活動できる環境を整え、自己を十分発揮し、人として『生きる力』を育む。
- 家庭教育を土台とし愛着関係を確立させ集団生活の中でお互いの信頼関係を築く。
- 地域の在宅児に対して、子育て相談や遊び場の提供、誰でも通園制度などで子育て支援をおこなう。

③教育保育目標

- 乳児期の愛着関係を基盤とし、認知能力(記憶、計算、判断、決定、言語理解など)と非認知能力(意欲、協調性、粘り強さ、忍耐力、計画性、思いやり、自己肯定感など)を育む。

④クラス編成及び職員配置

0歳児	バンビ組	15名	保育教諭	5名	
1歳児	バンビ組	23名	保育教諭	5名	
2歳児	ミニ組	25名	保育教諭	4名	
3歳児	ダンゴ組	36名	保育教諭	4名	(うち障がい児加配 2名) ※2号認定児 1名 ※1号認定児 1名
4歳児	ドナルド組	34名	保育教諭	2名	(うち障がい児加配 1名) ※2号認定児 1名 ※1号認定児 1名
5歳児	ミッキー組	36名	保育教諭	2名	(うち障がい児加配 1名 2号認定児 1名 1号認定児 1名)

主幹保育教諭	2名
障がい児担当加配保育教諭	正職6名
延長保育担当保育教諭	1名
市基準加配保育教諭	2名
延長保育担当保育教諭補助	7名（パートタイム職員）
その他教育保育補助	7名（パートタイム職員）

⑤教育保育内容

- 昨年度2月、新年度にむけて保育マニュアル、チェックリストの見直しとOJTを行い、これらをもとに基本的な保育の一日の流れをもう一度丁寧に学習します。
- 全体計画については大きな計画についての変更はありませんが、小学校との連携や気候変動による防災活動についての見直しなどのマイナーチェンジを行いました。
- 姉妹園との保育交流を深め、職員の動きの研修や、実習を今年度も引き続き行います
- 子どもが自立できるよう2期後半以降は保育士が必要以上に口出しをしたり、手助けをせず、子どもが自分で考え主体的に行動できるようにじっくりと待てるよう各クラス細かく年間計画を立て、一人ひとりの子どもを丁寧に育て、年長児になれば子どもが協働して自分たちで活動することにより自立した子どもに育つことを目指します
- コロナ禍により一層子どもの言葉の幼さ、コミュニケーション不足が目立ち特に幼児クラスにおいて言葉や単語を知らず、滑舌がはっきりしない子どもが多くみられることに課題であります。絵本や漢字教育において本来は速読で読む所を子どもが認識できるようにゆっくりとカードを使って学ぶことを意識し子どもとの会話の時間を増やしていけるようにしていきます。
- 今まで地域で小学校との連携を図ることが難しい状況でしたが今年度は近隣の縄手北小学校とのつながりができ交流を進めていくきっかけができました。お互いの園や学校の見学をし、実態を知ったうえで具体的な交流内容を話し合い小学校との連携を深めていけるようにしたいと思います。
- SDGSの取り組みの一環として「地球フレンズ」、また、食育の取り組みとして「ヒンナ、ヒンナ」を今年度も引き続き行い、子どもたちが様々な体験や学びを深められるようにします。

⑥家庭との連携

- 配慮が必要な子どもが増えていることに加え保護者の支援が必要な家庭が増えてきています。貧困など様々な家庭事情があります。相談を受け園で支援が出来ることは何かを考え、手を差し伸べられるよう必要な支援を受けることができる関係機関を探し保護者に情報提供を行うなど解決につなげていけるようにしていきたいと思っています。
- 年2回のクラス懇談会、年1回の個人懇談会を行います。クラス懇談会では園での子どもの様子や取り組みについてお伝えするとともに昨年度より前期懇談会で保護者に家庭での子どもの様子を伺いその中で課題を見出し、後期の懇談会ではその振り返りを行い課題達成できたのか確認をすることで意義のあるものとしていきたいと考えています。
- 「保育を楽しむ日」には保護者の方に日中の子どもの様子を見て頂き、面談をしながら、保育に対する理解と保護者との連携を深めていきたいと思っています。

- 子育てがうまくできていない保護者の方が増えているので個人懇談を適宜行い、また保護者会の総会に講師を招き子育てについて学べる機会を設け、少しでも子育てに関心をもてるようきっかけづくりを行いたいと思います。

⑦人材育成

- 昨年度は例年になく多くの退職者があり職員のメンバーが大きく入れ替わり不安な部分もありましたが白鳩のメソッドである「一日の保育の流れ」の保育マニュアルがあることでリーダー保育士が丁寧に OJT を行いマニュアルに沿った保育を新人職員に伝えることができ、数週間でどのクラスも落ち着いてすごすことができました。チューター制度も引き続き行い、新人職員を育成していける体制を継続していけるようにしたいと思います。
- 昨年度に手を付けた職員の評価基準を作成することによって一人ひとりの職員が自身の保育力を知りや課題達成目標を立てていくことで仕事の能力を上げモチベーションを高めていけるようにしたいと思います。
- また、リーダー会を今まで以上に定期的で開催しリーダー保育士の育成をし、リーダーが後輩保育士を正しく評価し、指導できる体制をつくりたいと思います。
- ヒヤリ・ハットを記入する事で事故防止に努めており、怪我や事故が起きた場合に問題解決用紙をもとに園長、主幹保育教諭、クラスリーダー、保育士、看護師が保育の見直しを行い、話し合いを記録することで怪我や事故に対する責任意識が高まっています。怪我についても減少の傾向にありますが、引き続き怪我や事故を未然に防ぎ子どもが安全に過ごせるように環境整備に努めます。
- 保育の見える化により保護者とのコミュニケーションが深まりますが、そのツールのひとつとして怪我等のエビデンスのためにもできる限り記録を残すようにしています。
- 園内（オンライン研修を含む）、園外（東大阪市保育士研修会、大阪府社会福祉協議会、日本保育協会等）の研修会に参加し、情報の収集、教育保育技術、知識を深め研鑽し、教育保育の質の向上を目指します。特に人権や虐待研修に参加し学ぶことが行政より重要視されているので積極的に取り組みます。
- 中堅職員に監査や第三者評価の場に参加してもらい園のマネージメントを学ぶ機会を作っています。本年度もこのような機会を続けます。

⑧地域の実態に対応した事業

地域子育て支援事業

- 子育て支援センター「アリスワールド」は、週2回、20組の親子を受け入れ、在園児のみならず地域の子育て家庭における子育てに対する保護者のニーズにあった活動に進めたいと思っています。保護者が抱える悩みを担当保育士だけではなく看護師やクラス担任も相談に応じ在宅の子育てに少しでも関わっていければと考えます。
- 保健センターとの連携により保育所体験事業「デージーワールド」も年間20回開催する予定で、育児不安を抱える地域の親子に対する支援も強化を行います。
- 地域商店街との交流が昨年はより深まり園の運動会に商店街のマスコットキャラクターが出演してくれたり、アメリカ人のサンタさんが参加してくれる等園内でのイベントに参加してもらうなど新たな交流をしています。例年通り地域商店街の「初午パレード」での練り歩きや「ひょうたんやま音楽祭」でのマーチングを予定しています。

⑨苦情解決

- 第三者委員2名の設置を行い、委員の所属、連絡先を「苦情解決のしくみ」とともに玄関ボードに貼り出しパンフレットに記載をし保護者に周知します。園長を苦情解決責任者、主幹保育教諭に加えクラス担任を苦情受付担当者とします。転園や卒園後のご意見やご相談についても保育教諭や看護師、栄養士などが相談の窓口として受付けます。
- 近年はメールや SNS、ご意見箱での問い合わせが多く対面での意見交換が少なくなっています。苦情を聞くだけでなく、子育ての「たよりどころ」としての園でありたいと思います送迎時や個人懇談、保育を楽しむ日などの面談で保護者とのコミュニケーションを密に行い、信頼関係を築きます。

⑩リスクマネジメント

- 感染症マニュアルの見直しや感染症ガイドブックを用いて研修を行い感染症の知識や感染拡大を防止する方法を学びますが、同時に日本各地で気象の変動や地震など不安を感じる毎日ですが、非常の際には東大阪市教育局発行の非常災害時引き渡しカードを園用に作成し年度の初めに保護者に配布していきます。BCPの活動については手順書は昨年度できていますが、実践できていないため、職員研修を行います。
- 救急看護、嘔吐処理、SIDS 対応等医療に関する情報の伝達や研修については看護師が中心となり危機管理と園内の保健に関する活動を進めます。
- 「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」の改定に基づいた食物アレルギーに関する研修を行い、全職員で内容を理解し、アレルギーによる事故を防ぎ、マニュアルに基づいて安全な食事提供をします。
- あらゆる災害を想定した毎月1回の避難・消火訓練の実施（火災、地震、水害等）、消防署と連携をとっての総合災害訓練（年1回）を行います。
- 警察署と連携して不審者対策の訓練を実施します。（職員対象1回、園児対象の1回）
- 警察署による交通安全指導の実施し、散歩など園外へ出た時の安全管理を学びます。
- 日本赤十字社指導員による救急研修会の実施をします。
- 自然災害や突発的な感染症に備え備蓄品を毎月1回確認し、賞味期限や不足品などの把握を行い常時補充を行います。また、毎月1回非常用持ち出し袋を全クラスで確認し、非常事態に備えます。備蓄品リストに内容を残し把握できるようにします。
- ヒヤリ・ハットを職員一人一枚毎日記入し、子どもの事故防止を資する活動を行います。また、収集したヒヤリ・ハットを月末に検証を行い、事故が起こりやすい時間帯や場所などの要因を集約し、更なる再発事故防止に努めます。

⑪工事、備品の購入計画

エアコン分解洗浄	500,000 円
マーチング楽器	2600,000 円
LED、非常灯	4000,000 円
給食室床面補修	700,000 円
AED（5 年毎）	400,000 円

令和7年度 白鳩チルドレンセンター東大阪 年間行事予定表

1学期		2学期		3学期	
4月	1日(火)入園式 21日(月)身体測定(0・1歳児) 22日(火)身体測定(2・3歳児) 24日(木)身体測定(4・5歳児) 避難・消火訓練	9月	12日(金)ふるむーんパーティー 19日(金)cooking day(3歳児) 避難・消火訓練・非常食日 22日(月)身体測定(0・1歳児) 24日(水)身体測定(2・3歳児) 25日(木)身体測定(4・5歳児)	1月	7日(水)おもちゃつき(非常食日) 13日(火)身体測定(0・1歳児) 14日(水)身体測定(2・3歳児) 15日(木)身体測定(4・5歳児) 避難・消火訓練 16日(金)cooking day(3歳児) 30日(金)生活発表会(0, 1, 2歳児)
	12日(月)身体測定(0・1歳児) 13日(火)身体測定(2・3歳児) 15日(木)身体測定(4・5歳児) 19日(月)内科検診 23日(金)cooking day(4歳児) 避難・消火訓練・非常食日 28日(水)進級写真 【クラス懇談会】 13日(火)ミッキー組(5歳児) 16日(金)ドナルド組(4歳児) 20日(火)ダンボ組(3歳児) 23日(金)ミニー組(2歳児) 27日(火)バンビ組(0歳児) 30日(金)バンビ組(1歳児)		14日(火)身体測定(0・1歳児) 15日(水)身体測定(2・3歳児) 16日(木)身体測定(4・5歳児) 避難・消火訓練 17日(金)cooking day(4歳児) 20日(月)内科検診 24日(金)ハロウィン ☆日程未定・・・合同運動会(5歳児)		3日(火)節分会 7日(土)生活発表会(3, 4, 5歳児) 9日(月)身体測定(0・1歳児) 10日(火)身体測定(2・3歳児) 12日(木)身体測定(4・5歳児) 避難・消火訓練 ☆日程未定・・・瓢箪山商店街初午パレード(5歳児) 【個人懇談】 9日(月)～24日(火) 0, 1, 2, 3, 4歳児 【クラス懇談会】 20日(金) 5歳児
6月	5日(木)わんぱくフェスティバル(5歳児) 11日(水)歯みがき指導(3・4・5歳児) 12日(木)歯科検診 16日(月)身体測定(0・1歳児) 17日(火)身体測定(2・3歳児) 19日(木)身体測定(4・5歳児) 避難・消火訓練 20日(金)cooking day(3歳児) 24日(火)尿検査(4・5歳児)	11月	1日(土)運動会 8日(土)運動会予備日 9日(日)運動会予備日② 14日(金)遠足(3・4・5歳児) 17日(月)身体測定(0・1歳児) 18日(火)身体測定(2・3歳児) 19日(水)芋煮会(非常食日) 20日(木)身体測定(4・5歳児) 避難・消火訓練 21日(金)cooking day(5歳児) ☆日程未定・・・姉妹園交流会(5歳児) 【クラス懇談会】 18日(火)バンビ組(0歳児) 21日(金)バンビ組(1歳児) 25日(火)ミニー組(2歳児) 28日(金)ダンボ組(3歳児) 12月2日(火)ドナルド組(4歳児) 【個人懇談】 11日(火)～25日(火)ミッキー組(5歳児)	3月	3日(火)ひなまつり会 9日(月)身体測定(0・1歳児) 10日(火)身体測定(2・3歳児) 11日(水)お別れ運動会(3・4・5歳児) 12日(木)身体測定(4・5歳児) 13日(金)避難・消火訓練・非常食日 21日(土)卒園式(4・5歳児)
	1日(火)プール開き 7日(月)七夕会 14日(月)身体測定(0・1歳児) 15日(火)身体測定(2・3歳児) 17日(木)身体測定(4・5歳児) 18日(金)避難・消火訓練・非常災害日 25日(金)夕涼み会(5歳児)		10日(水)リトミック参観 15日(月)身体測定(0・1歳児) 16日(火)身体測定(2・3歳児) 18日(木)身体測定(4・5歳児) 避難・消火訓練 25日(木)クリスマスパーティー 30日(火)～1/4(日)冬休み		
7月	18日(月)身体測定(0・1歳児) 19日(火)身体測定(2・3歳児) 21日(木)身体測定(4・5歳児) 避難・消火訓練 22日(金)cooking day(5歳児) 29日(金)ボディペインティング	12月			



○第3金曜日 お弁当の日(全園児)、cooking(3・4・5歳児) ○毎週火曜日 外部講師によるフットサル(4・5歳児)

○毎週木曜日 外部講師によるイングリッシュレッスン(2・3・4・5歳児)【マイケル先生】

○週1回 イングリッシュレッスン(3・4・5歳児)【ティカス先生】

○月2回 外部講師によるリズム遊び【大塚先生】(3・4・5歳児)【千葉先生】(4・5歳児)

外部講師による体育遊び(3・4・5歳児)

○月1回 外部講師による上田宗箇流の茶道(5歳児)

・誕生会について・・・一年に一度の子どもの誕生日を大切にするために、各クラスで個々の誕生日をお祝いしています。

・保育を楽しむ日について・・・日中のお子様の様子を見て頂いたり、保育教諭の体験をして頂ける日(保育参加)を設けています。